

「消化器内視鏡」次号予告 第36巻 第8号
特集 症例から学ぶ咽頭・食道ESD

序説……………星原 芳雄

【総論】

咽頭癌の経口的鏡視下手術の進歩と現状……………楯谷 一郎
表在型食道癌の内視鏡治療適応診断と
治療前リスク評価……………吉永 繁高
咽頭の病理診断と表在型咽頭癌の
病理学的特徴……………根本 哲生
表在型食道扁平上皮癌のESD検体の病理診断
—注意点と問題点……………河内 洋
表在型Barrett食道腺癌の生検および
ESD検体の病理診断—注意点と問題点……………藤島 史喜

【各論】

I. 咽頭表在癌のESD/ELPS

咽頭癌のESD/ELPS,
剥離する層が決められない……………佐々木文郷
下咽頭癌広範ESD/ELPS後に
狭窄を形成した……………中村理恵子
下咽頭が喉頭にまで及んでいる……………川田 研郎
咽頭癌ESD/ELPS後に抜管できない/
嚥下が上手くできない……………清水 勇一
咽頭癌ESD/ELPSの病理結果がpSEP,
脈管侵襲陽性だった……………飯塚 敏郎

II. 表在型食道扁平上皮癌のESD

まだら不染で切除範囲が決められない……………北川 大貴
左壁の病変で水没して視野が得られない……………小西 宏奈
cEP/LPM全周性食道癌に対するESD:
一期的全周ESDか、Stepwise ESDか?……………高橋亜紀子
ESD中に穿孔(or 大きな筋層損傷)を生じた……………菊池 大輔
表在型食道扁平上皮癌のESD相対適応病変を
経過観察していたらリンパ節が腫大してきた
……………有馬美和子

III. 表在型Barrett食道腺癌のESD

SSBE由来Barrett食道腺癌のESD—鎮静したら
食道裂孔が開かず病変すら確認できない……………田中 一平
LSBE由来Barrett食道腺癌のESD
—どこまで切除したらよいかわからない……………竹内 学
LSBE由来Barrett食道腺癌の全周ESD後に
狭窄を形成した……………岩谷 勇吾
Barrett食道腺癌ESD病理結果がpT1b-SM $\geq$ 500 μ m,
脈管侵襲陽性だった……………木戸 恒陽

【連載】内視鏡ビッグデータとICTを活用する

日本消化器内視鏡学会
ICT基盤研究の取り組みと成果……………田中 聖人